

伏見工業高等学校跡地等を活用した脱炭素街区における交通量予測について

街区から出ていく自動車交通量については、「大規模開発地区関連交通計画マニュアル」（国土交通省）（以下、「大規模開発マニュアル」という。）に定める「地区発生集中交通量の予測手順」に基づき、計画戸数から予測調査を行った結果、ピーク時は、1時間あたり平日約21台、休日約46台が街区より出ていくと想定される。

		平日	休日	数値設定の根拠等
①	計画戸数（戸）	549	549	
②	発生集中交通量 （人T.E/戸・日）	7.00	7.00	大規模開発マニュアル
③	自動車分担率	22.4%	41.9%	近畿圏パーソントリップ調査（H22）
④	台換算係数（人/台）	1.4	1.4	大規模開発マニュアル
⑤	開発関連自動車交通量 （台/日）	307	575	①×②×③/④×1/2
⑥	ピーク率	7.0%	8.0%	大規模開発マニュアル
⑦	ピーク時交通量（台/時）	21	46	⑤×⑥

※ 事業者からの聴取により作成